

講義コード	1197	科目区分	専門教育科目(子ども生活学専攻)
(フリガナ)	ホイクナイヨウ ニンゲンカンケイ	(フリガナ)	ヤマグチ キョト
授業科目名	保育内容(人間関係)	担当教員名	山口 季音
英文授業科目名	Contents of child care and education(human relationships)		
基準年次(開講期)	2年次(後期)	履修形態	選択(保育士必修科目)
曜日/時限/講義室	木曜日/3時限/保育実習室		
授業の方法	演習	授業の方法 (詳細情報)	演習、講義
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	人間関係、発達段階、遊び		
授業概要・目的	子どもは、様々な人間関係の中で自己を形成していく。子どもの社会的成長を促進するために、人とかかわる力をどのように育てていけばよいのかを理解し、園生活の中で保育者は子どもとどのようにかかわればよいのか、その役割について考えていく。また、保育のカリキュラムにおいては、領域「人間関係」がどう位置づけられるのか、他領域との関係や保育の展開等についても総合的に考察していく。		
到達度評価の 評価項目	・保育の内容が、それぞれに関連性を持ち、総合的に保育を展開していくための知識、技術、判断力を習得する。 ・子どもの発達を領域「人間関係」の視点から捉え、子ども理解を深めながら保育内容について具体的に学ぶ。		
授業計画			
第1回	子どもを取り巻く環境としての「人間関係」 授業の進め方、幼稚園教育要領・保育所保育指針		
第2回	子どもの人間関係をはぐくむ 領域「人間関係」の基礎、幼児の人間関係		
第3回	道徳性の芽生えを培う 幼児の道徳性、家庭支援、多様性		
第4回	乳児期の人間関係の特徴 子どもの自己形成と人間関係について		
第5回	人とかかわりの実際と子どもの育ち あそびと人間関係、保育者の援助		
第6回	「人間関係」でちょっと気になる子ども① 「気になる」の意味、気づき		
第7回	「人間関係」でちょっと気になる子ども② 発達障害、発達障害と支援のあり方について		
第8回	人とかかわりの育ちを見る視点① 気になる子どもへの対応、事例検討		
第9回	人とかかわりの育ちを見る視点② 子どもの自主性、自由保育		
第10回	人とかかわりの育ちを見る視点③ 子どもの反抗と成長・育ち、試し行動		
第11回	人とかかわりを育てる保育者の役割① 保育者の役割と感情労働		
第12回	人とかかわりを育てる保育者の役割② 子どもの人格形成、重要な他者と一般化された他者		
第13回	保育者をめぐる人間関係 保育者間での連携・協力体制について		
第14回	保護者をめぐる人間関係 保護者の背景、家庭支援の必要性		
第15回	まとめ 子どもの人間関係形成の課題		
教科書・参考書等	適宜資料を配布する。参考文献としては、小田豊・奥野昌義編著『保育内容 人間関係』北大路書房、大橋喜美子編著『事例でわかる保育と心理』朱鷺書房、森上史朗編『保育内容 人間関係』ミネルヴァ書房など。		
授業で使用する 機器等	プロジェクター、映像機器		
予習・復習への アドバイス	授業中に配布した資料や講義の内容を復習することが望ましい。		
履修上の注意・ 受講条件等	・保育士必修科目		
成績評価の基準等	以下の3つの観点から評価する 1) 授業に取り組む姿勢(30/100) 2) 提出課題(20/100) 3) レポート(50/100)		
メッセージ	遅刻や授業中の私語、課題提出が遅れた等、減点の対象となる。		
オフィス・アワー	木曜4限		
その他			